

コクサイ - MUGCTラスト -  
**短期高利回り社債ファンド2013-04**  
**毎月分配型**

---

ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／単位型

米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券  
円建 円ヘッジクラス受益証券

**運用報告書**  
(全体版)

**作成対象期間**  
**第4期**

(自 2016年 5月 1日)  
(至 2017年 4月 30日)

管理会社

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、コクサイ－MUGCトラスト－短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型（以下「サブ・ファンド」といいます。）は、このたび、第4期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

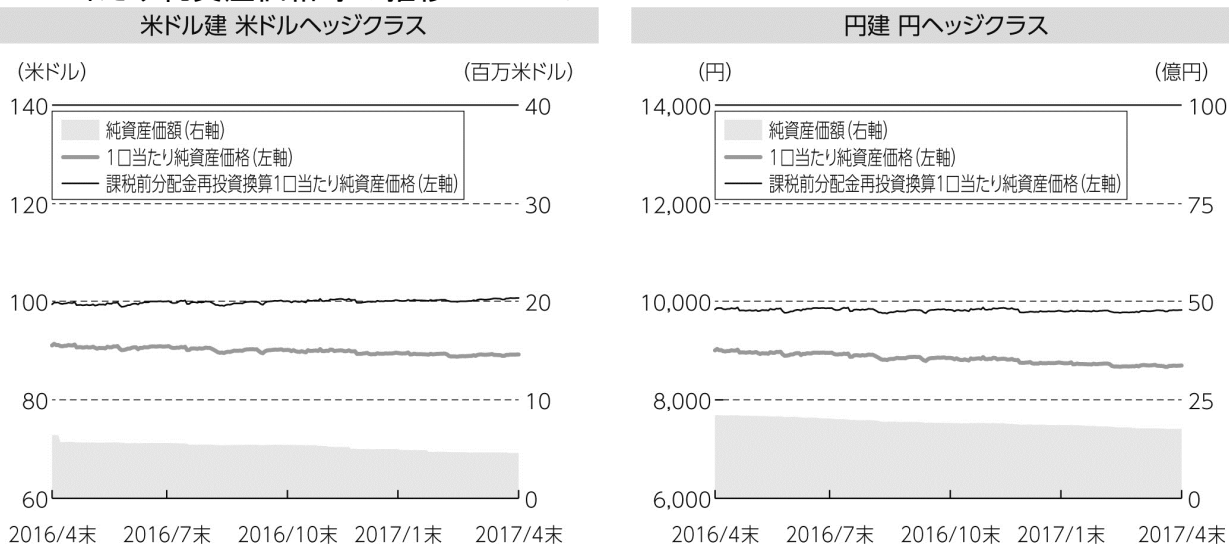
サブ・ファンドの仕組みは、以下のとおりです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／単位型	
信託期間	サブ・ファンドは、2013年4月16日から運用を開始し、コクサイ－MUGCマスター・トラスト－グローバル短期高利回り社債ファンド3（以下「投資先ファンド」といいます。）の終了等の一定の事由により早期に終了する場合を除いて、2018年4月27日に終了します。	
運用方針	サブ・ファンドの投資目的は、新興国を含む世界中の会社が発行する、多様な通貨建の世界の高利回り社債（ただし、日本企業が発行したものおよび円建のものを除きます。）に主として投資する投資先ファンドへの投資を通じて、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指すことです。また、米ドル建 米ドルヘッジクラスについては対米ドルで、円建 円ヘッジクラスについては対円で、それぞれ為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。	
主要投資対象	サブ・ファンド	コクサイ－MUGCマスター・トラスト－グローバル短期高利回り社債ファンド3
	コクサイ－MUGCマスター・トラスト－グローバル短期高利回り社債ファンド3	新興国を含む世界中の会社が発行する、多様な通貨建の世界の高利回り社債（ただし、日本企業が発行したものおよび円建のものを除きます。）
サブ・ファンドの運用方法	ケイマン諸島籍の投資信託である投資先ファンドに投資することにより運用します。	
主な投資制限	サブ・ファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原則として、残存借入総額がサブ・ファンドの純資産価額の10%を超える場合、借入れは禁止されます。</li> <li>●投資対象の購入、投資および追加の結果、金融商品取引法第2条第1項に規定される「有価証券」の定義に該当しない資産がサブ・ファンドの資産額の50%超を構成することとなる場合、かかる投資対象の購入、投資および追加を行いません。</li> </ul>
	コクサイ－MUGCマスター・トラスト－グローバル短期高利回り社債ファンド3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原則として、CCC+格（S&amp;Pグローバル・レーティング社、フィッチ社）／Ca1格（ムーディーズ社）相当以下の格付を付与された高利回り社債には投資しません。ただし、保有している債券が格下げされた場合を除きます。</li> <li>●デフォルトした債券に投資しません。保有している債券がデフォルトした場合には、投資先ファンドの投資運用会社の決定に基づき、投資先ファンドが終了するまでに当該債券を売却します。</li> <li>●米国以外の発行体により発行された債券の割合は、購入時点で、投資先ファンドの純資産価額の70%以下とします。</li> <li>●単一の発行会社により発行された社債の割合は、購入時点で、投資先ファンドの純資産価額の5%以下とします。</li> </ul>
分配方針	<p>管理会社は、その裁量により、経費控除後の利子・配当等収益、売買益（評価益を含みます。）および分配可能な元本から、2013年7月以降（または、管理会社が決定するこれより後の月以降）、毎月8日（または、当該日が営業日でない場合には翌営業日）に分配を宣言することができ、また原則として分配を宣言する方針です。</p> <p>分配金は、分配宣言から起算して5営業日以内に、受益者（日本における販売会社または販売取扱会社に受益証券の保管を委託している日本の投資者の保有する受益証券に関しては、日本における販売会社）に対して支払われます。</p>	

## I. 運用の経過等

### (1) 当期の運用の経過および今後の運用方針

#### ■ 1口当たり純資産価格等の推移について



	第3期末の 1口当たり純資産価格	第4期末の 1口当たり純資産価格	第4期中の 1口当たり分配金合計額	騰落率
米ドル建 米ドルヘッジクラス	91.03米ドル	89.19米ドル	3.00米ドル	1.30%
円建 円ヘッジクラス	9,003円	8,694円	300円	-0.09%

(注1) 1口当たり純資産価格は、財務書類における数値を記載しており、取引日（評価日）付で公表されている1口当たり純資産価格の数値と一致しない場合があります。

(注2) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、各クラスの公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金（課税前）をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したもので、サブ・ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、運用開始日（2013年4月16日）の受益証券1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注4) 1口当たり分配金の金額は、税引前の金額を記載しています。以下同じです。

(注5) 騰落率は、公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金（課税前）をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出された評価日付の課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格に基づき計算しています。

(注6) サブ・ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注7) サブ・ファンドにベンチマークは設定されていません。

#### ■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

- ・ 高利回り社債からの利息収入の積み上げが、受益証券1口当たり純資産価格の上昇要因となりました。
- ・ 前期末から当期末にかけて、スプレッド（国債に対する利回り差）の縮小等を受け、高利回り社債の価格が上昇したことが、受益証券1口当たり純資産価格の上昇要因となりました。
- ・ サブ・ファンドの管理報酬等や投資先ファンドに係る報酬等の費用を支払ったことが、受益証券1口当たり純資産価格の下落要因となりました。
- ・ 円建 円ヘッジクラスについては、対円で為替ヘッジを行った際のコスト（金利差相当分の費用）が、受益証券1口当たり純資産価格の下落要因となりました。

## ■分配金について

当期（2016年5月1日～2017年4月30日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

米ドル建 米ドルヘッジクラス

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 （対1口当たり 純資産価格比率（注1））	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額（注2）
2016/5/9	91.11	0.25 (0.27%)	0.59
2016/6/8	90.37	0.25 (0.28%)	-0.49
2016/7/8	90.26	0.25 (0.28%)	0.14
2016/8/8	90.56	0.25 (0.28%)	0.55
2016/9/8	89.65	0.25 (0.28%)	-0.66
2016/10/11	89.89	0.25 (0.28%)	0.49
2016/11/8	89.85	0.25 (0.28%)	0.21
2016/12/8	89.88	0.25 (0.28%)	0.28
2017/1/10	89.28	0.25 (0.28%)	-0.35
2017/2/8	89.20	0.25 (0.28%)	0.17
2017/3/8	88.88	0.25 (0.28%)	-0.07
2017/4/10	89.11	0.25 (0.28%)	0.48

（注1）「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、サブ・ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率（\%）} = 100 \times a / b$$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

（注2）「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

（注3）2016年5月9日の直前の分配落日（2016年4月8日）における1口当たり純資産価格は、90.77米ドルでした。

円建 円ヘッジクラス

(金額：円)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり 純資産価格比率)	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2016/5/9	9,006	25 (0.28%)	50.00
2016/6/8	8,930	25 (0.28%)	-51.00
2016/7/8	8,908	25 (0.28%)	3.00
2016/8/8	8,923	25 (0.28%)	40.00
2016/9/8	8,824	25 (0.28%)	-74.00
2016/10/11	8,832	25 (0.28%)	33.00
2016/11/8	8,820	25 (0.28%)	13.00
2016/12/8	8,820	25 (0.28%)	25.00
2017/1/10	8,739	25 (0.29%)	-56.00
2017/2/8	8,720	25 (0.29%)	6.00
2017/3/8	8,685	25 (0.29%)	-10.00
2017/4/10	8,691	25 (0.29%)	31.00

(注) 2016年5月9日の直前の分配落日(2016年4月8日)における1口当たり純資産価格は、8,981円でした。

## ■投資環境について

当期の高利回り社債市場は、プラスのリターンとなりました。

米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ観測が高まる局面で一時的に反落する場面も見られましたが、2016年11月の米国大統領選挙で勝利したトランプ氏率いる新政権による減税や財政支出拡大等の政策が米国景気を押し上げるとの見方が強まったことに加え、原油価格が堅調に推移したこと等を背景にプラスのリターンとなりました。

なお、当期において、スプレッドの縮小等を受け債券価格が上昇したことや利息収入の積み上げ等を背景に、市場はプラスのリターンとなりました。

## ■ポートフォリオについて

投資先ファンドでは、信託期間終了前に満期を迎える短期の債券に投資を行い、当該債券を償還まで保有することを基本戦略とし、信託期間終了時の金利変動リスクの低減を図りました。

期末時点においては、投資先ファンドは、国・地域別では米国を高位の組入れとしました。セクター別では、金融会社や消費財（非市況）、素材等への投資比率が高めとなりました。格付け別では、BB格への投資比率が高めとなりました。その結果、消費財（市況）セクター内の一部の銘柄で価格上昇が見られたこと等が受益証券1口当たり純資産価格にプラスに寄与した一方、消費財（非市況）セクター内の一部の銘柄で価格下落が見られたこと等が受益証券1口当たり純資産価格にマイナスに影響しました。

## ■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における投資有価証券の主な銘柄については、後記「IV. ファンドの経理状況（3）投資有価証券明細表等」をご参照ください。

## ■今後の運用方針

### ●投資環境見直し

高利回り社債市場については、米国をはじめ世界経済の回復が見込まれること等が、同市場の下支え要因になると考えられます。また、多くの発行企業が比較的健全な財務内容を維持していることや、低金利下で借り換え（リファイナンス）を済ませていること等は、同市場にとって好材料になるとみられます。このような市場環境を踏まえると、同市場の回復が継続すると考えられます。

### ●今後の運用方針

引き続き、投資先ファンドへの投資を通じて、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。米ドル建 米ドルヘッジクラスについては対米ドルで、円建 円ヘッジクラスについては対円で、それぞれ為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

投資先ファンドは以下の運用方針に基づき運用を行います。

今後については、信用力が高いにもかかわらず大手企業と比較して割安に放置されている中堅企業等への投資に妙味があるとみられます。また、米国についてはトランプ政権が掲げる経済政策および財政政策が国内景気の押し上げ要因となるとの期待が広がる中、相対的に高い成長が見込まれる同国に対するビジネス依存度が高い企業に対しては、積極姿勢を維持します。商品価格が与える影響に関しては、消費関連セクター等の企業業績は商品価格の影響を受けにくいことや、エネルギー・素材セクター内においても、パイプライン運営企業は相対的に商品価格の影響を受けにくいといった特性がある等、業態や信用特性の違い等によって企業ファンダメンタルズに格差が生じやすい環境となっていることから、今まで以上に銘柄選択を慎重に行っていく方針です。

## (2) 費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬（副管理報酬を含みます。）および管理事務代行報酬	純資産価額の年率0.11%	管理報酬（副管理報酬を含みます。）は、信託証書に定める管理会社としての業務の対価として、管理会社に支払われます。管理事務代行報酬は、管理事務代行契約に基づく管理事務代行業務の対価として、管理事務代行会社に支払われます。
保管報酬	合意済の取引手数料の支払、適切な裏付けのある立替費用の払戻しを受けます。	保管報酬は、保管契約に基づく保管業務の対価として、保管会社に支払われます。
投資顧問報酬	純資産価額の年率0.38%	投資顧問報酬は、投資顧問契約に基づく投資顧問業務の対価として、投資顧問会社に支払われます。
受託報酬	純資産価額の年率0.01% (最低年間10,000米ドル)	受託報酬は、信託証書に基づく受託業務の対価として、受託会社に支払われます。
販売報酬	純資産価額の年率0.60%	販売報酬は、投資者からの申込または買戻請求を管理会社に取り次ぐ等の業務の対価として、日本における販売会社に支払われます。
代行協会員報酬	純資産価額の年率0.10%	代行協会員報酬は、受益証券1口当たり純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を日本における販売会社に送付する等の業務の対価として、代行協会員に支払われます。
その他の費用（当期）	0.25%	サブ・ファンドの設立および終了の費用、投資関連費用、運営費用（弁護士に支払う開示書類の作成・届出業務等に係る報酬および監査人等に支払う監査に係る報酬等）、ならびにその他すべての管理事務費用として支払われます。

(注1) 各報酬については、有価証券報告書に定められている料率または金額を記載しています。「その他の費用（当期）」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をサブ・ファンドの当期末の純資産価額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

(注2) 各項目の費用は、サブ・ファンドが組み入れている投資先ファンドの費用を含みません。

## II. 直近10期の運用実績

### (1) 純資産の推移

下記の各会計年度末および第4会計年度中における各月末の純資産の推移は、以下のとおりです。

<米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券>

	純資産価額		1口当たり純資産価格	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度末 (平成26年4月末日)	19,265,400.39	2,127,285,511	102.83	11,354
第2会計年度末 (平成27年4月末日)	10,472,792.03	1,156,405,696	95.92	10,591
第3会計年度末 (平成28年4月末日)	6,388,701.86	705,440,459	91.03	10,052
第4会計年度末 (平成29年4月末日)	4,589,655.93	506,789,808	89.19	9,848
平成28年5月末日	5,653,410.49	624,249,586	90.64	10,008
6月末日	5,576,128.14	615,716,069	90.37	9,979
7月末日	5,603,927.76	618,785,703	90.82	10,028
8月末日	5,437,273.43	600,383,732	90.53	9,996
9月末日	5,417,948.71	598,249,897	90.21	9,961
10月末日	5,412,755.01	597,676,408	90.12	9,951
11月末日	5,300,608.80	585,293,224	89.88	9,925
12月末日	4,975,839.30	549,432,176	89.31	9,862
平成29年1月末日	4,986,084.21	550,563,418	89.50	9,883
2月末日	4,703,623.96	519,374,158	89.32	9,863
3月末日	4,651,972.64	513,670,819	89.18	9,847
4月末日	4,589,655.93	506,789,808	89.19	9,848

(注1) サブ・ファンドの純資産価額および1口当たり純資産価格は取引日(評価日)に計算されます。したがって、上記の数値は、取引日(評価日)ベースの数値です。ただし、上記の各会計年度末の「純資産価額」および「1口当たり純資産価格」の数値は、財務書類の数値を記載しており、公表されている純資産価額および1口当たり純資産価格の数値と異なる場合があります。以下同じです。

(注2) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成29年8月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=110.42円)によります。以下、米ドルの円貨表示はすべてこれによるものとします。



<円建 円ヘッジクラス受益証券>

	純資産価額	1口当たり純資産価格
	(円)	(円)
第1会計年度末 (平成26年4月末日)	5,180,068,336	10,265
第2会計年度末 (平成27年4月末日)	2,945,876,735	9,558
第3会計年度末 (平成28年4月末日)	2,104,518,194	9,003
第4会計年度末 (平成29年4月末日)	1,759,433,705	8,694
平成28年5月末日	2,092,746,671	8,960
6月末日	2,064,368,077	8,919
7月末日	2,024,049,187	8,952
8月末日	1,974,628,550	8,913
9月末日	1,934,154,781	8,867
10月末日	1,908,477,410	8,849
11月末日	1,903,580,095	8,826
12月末日	1,866,096,178	8,750
平成29年1月末日	1,854,891,677	8,751
2月末日	1,820,899,561	8,729
3月末日	1,773,980,281	8,703
4月末日	1,759,433,705	8,694

(2) 分配の推移

下記の各会計年度中における1口当たりの課税前分配金の推移は、以下のとおりです。

<米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券>

計算期間	1口当たり分配金	
	(米ドル)	(円)
第1会計年度	2.50	276
第2会計年度	3.00	331
第3会計年度	3.00	331
第4会計年度	3.00	331

<円建 円ヘッジクラス受益証券>

計算期間	1口当たり分配金
	(円)
第1会計年度	250
第2会計年度	300
第3会計年度	300
第4会計年度	300

### (3) 販売および買戻しの実績

下記の各会計年度における受益証券の販売および買戻しの実績ならびに各会計年度末日現在の受益証券の発行済口数は、以下のとおりです。

#### <米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	323,901 (323,901)	136,545 (136,545)	187,356 (187,356)
第2会計年度	0 (0)	78,178 (78,178)	109,178 (109,178)
第3会計年度	0 (0)	38,995 (38,995)	70,183 (70,183)
第4会計年度	0 (0)	18,724 (18,724)	51,459 (51,459)

(注1) ( ) の数は本邦における販売・買戻しおよび発行済口数です。以下同じです。

(注2) 第1会計年度の販売口数は、当初申込期間中に販売された販売口数を含みます。以下同じです。

#### <円建 円ヘッジクラス受益証券>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	777,198 (777,198)	272,579 (272,579)	504,619 (504,619)
第2会計年度	0 (0)	196,393 (196,393)	308,226 (308,226)
第3会計年度	0 (0)	74,469 (74,469)	233,757 (233,757)
第4会計年度	0 (0)	31,395 (31,395)	202,362 (202,362)

### Ⅲ. 純資産額計算書

(平成29年4月末日現在)

I 資産総額	20,786,312.72米ドル	2,295,224,651円
II 負債総額	412,735.51米ドル	45,574,255円
III 純資産価額 (I - II)	20,373,577.21米ドル	2,249,650,396円
IV 発行済口数	米ドルヘッジ	51,459口
	円ヘッジ	202,362口
V 1口当たり純資産価格	米ドルヘッジ	89.19米ドル
	円ヘッジ	8,694円

(注1) 「米ドルヘッジ」とは、米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券をいい、また、「円ヘッジ」とは、円建 円ヘッジクラス受益証券をいいます。

(注2) 上記の表における各数値は、サブ・ファンドの財務書類に記載された数値であり、本書中の他の部分において記載されている数値またはその合計値と一致しない場合があります。詳細は、後記「IV. ファンドの経理状況 (2) 損益計算書 財務書類に対する注記」をご参照ください。

#### IV. ファンドの経理状況

- a. サブ・ファンドの最近会計年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に認められる会計原則に準拠して作成された原文（英語）の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号。その後の改正を含む。）に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。その後の改正を含む。）第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. サブ・ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号。その後の改正を含む。）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるケーピーエムジー ケイマン諸島から監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. サブ・ファンドの原文の財務書類は、米ドルで表示されている。なお、円建ての受益証券の情報に関しては、日本円で表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について、円貨換算が併記されている。日本円による金額は、平成29年8月31日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=110.42円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

## 独立監査人の監査報告書

### 受託会社御中

#### 意見

我々は、コクサイーMUGCトラスのサブ・ファンドである短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型、短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型、短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型、短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型および短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型（以下、総称して「サブ・ファンド」という。）の財務書類、すなわち、2017年4月30日現在の純資産計算書および投資有価証券およびその他の純資産明細表、2016年4月30日終了年度における運用計算書および純資産変動計算書、ならびに重要な会計方針およびその他の説明情報からなる注記の監査を行った。

我々の意見では、添付の当財務書類が、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠して、サブ・ファンドの2017年4月30日現在の財政状態ならびに同日に終了した年度における運用実績および純資産の変動を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 意見の基礎

我々は、国際監査基準（ISA）に準拠して監査を行った。当該基準に基づく我々の責任は、当報告書の「財務書類の監査に対する監査人の責任」で詳述する。我々は、国際会計士倫理基準審議会の職業会計士の倫理規定（IESBA規定）およびケイマン諸島における我々の財務書類の監査に関連する倫理要件に従ってサブ・ファンドから独立しており、我々は、当該要件およびIESBA規定に従ってその他の倫理上の責任を果たした。我々は、我々が入手した監査証拠が、我々の意見の基礎となるに十分かつ適切であると確信している。

#### 強調事項

我々は、次の12か月以内に終了予定であることから、サブ・ファンドについて、財務書類作成に際して継続事業の前提が用いられていないことを記した財務書類の注記3につき注意を喚起する。当該事項は、我々の意見を変更するものではない。

#### 財務書類に関する経営陣および財務書類のガバナンスの責任者の責任

経営陣は、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠した当財務書類の作成および適正な表示、ならびに不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成を可能にするために必要であると経営陣が判断する内部統制について責任を負っている。

財務書類の作成において、経営陣は、継続事業としてのサブ・ファンドの存続能力の評価、継続事業に関連する事項の開示（該当する場合）および継続事業の前提による会計処理の実施について責任を負う。ただし、経営陣がサブ・ファンドを清算またはその業務を停止する意図を有する場合、またはそれ以外の現実的な代替方法がない場合はこの限りではない。

ガバナンスの責任者は、サブ・ファンドの財務報告の過程を監督する責任を負う。

## 財務書類の監査に対する監査人の責任

我々の目的は、不正によるか誤謬によるかを問わず、全体として財務書類に重要な虚偽記載がないかどうかについての合理的な確証を得て、我々の意見を含む監査報告書を発行することにある。合理的な確証は、高い水準の確証であるが、ISAに準拠して行われた監査が、存在するすべての重要な虚偽記載を常に発見することを確約するものではない。虚偽記載は、不正または誤謬から発生する可能性があり、個別にまたは全体として、当財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

ISAに準拠した監査の一環として、我々は、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業的専門家としての懐疑心を保持する。我々は、以下の事項も実施する。

- －不正によるか誤謬によるかを問わず、財務書類上の重要な虚偽記載のリスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続を立案、実施し、我々の意見の基礎となるに十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽記載を発見できないリスクは、誤謬による当該リスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の言明または内部統制の無効化が伴うことがあるためである。
- －状況に照らして適切である監査手続を策定するため、監査に関する内部統制を理解する。ただし、これはサブ・ファンドの内部統制の有効性について意見を表明するために行うものではない。
- －経営陣が採用した会計原則の適切性および経営陣が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性について評価する。
- －経営陣が継続事業の前提による会計処理を実施したことの適切性について、また、入手した監査証拠に基づき、ファンドの継続事業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事由または状況に関して重要な不確実性が存在するか否かについて結論を下す。我々は、重要な不確実性が存在するとの結論に至った場合、我々の監査報告書において、財務書類の関連する開示を参照するよう促すか、または当該開示が不十分な場合は、我々の意見を修正する必要がある。我々の結論は、我々の監査報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。
- －財務書類の全体的な表示、構成および内容（開示を含む。）ならびに財務書類が基礎となる取引および事由を適正に表示しているかを評価する。

我々は、ガバナンスの責任者と、特に、計画した監査の範囲およびその実施時期ならびに監査上の重要な発見事項（監査の過程で我々が識別した内部統制の重要な不備を含む。）に関して協議する。

ケーピーエムジー

2017年9月28日



KPMG  
P.O. Box 493  
Century Yard, Cricket Square  
Grand Cayman KY1-1106  
Cayman Islands  
Telephone +1 345 949 4800  
Fax +1 345 949 7164  
Internet [www.kpmg.ky](http://www.kpmg.ky)

## **Independent Auditors' Report to the Trustee**

### *Opinion*

We have audited the financial statements of Short-Term High Yield Corporate Bond Fund 2013-02 Monthly Dividend Type, Short-Term High Yield Corporate Bond Fund 2013-02 JPY-Denominated JPY Appreciation Hedged and Depreciation Followed Type, Short-Term High Yield Corporate Bond Fund 2013-04 Monthly Dividend Type, Short-Term High Yield Corporate Bond Fund 2013-04 JPY-Denominated JPY Appreciation Hedged and Depreciation Followed Type and Short-Term High Yield Corporate Bond Fund 2013-04 Nikkei Stock Average Appreciation Followed Type (together, the "Sub-Trusts"), sub-trusts of Kokusai-MUGC Trust, which comprise the statements of net assets and the statement of investments and other net assets as at April 30, 2017, the statements of operations and changes in net assets for the year then ended, and notes, comprising significant accounting policies and other explanatory information.

In our opinion, the accompanying financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Sub-Trusts as at April 30, 2017 and the result of its operations and changes in net assets for the year then ended in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg applicable to investment funds.

### *Basis for Opinion*

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing ("ISAs"). Our responsibilities under those standards are further described in the "Auditors' Responsibilities for the Audit of the Financial Statements" section of our report. We are independent of the Sub-Trusts in accordance with International Ethics Standards Board for Accountants Code of Ethics for Professional Accountants ("IESBA Code") together with the ethical requirements that are relevant to our audit of the financial statements in the Cayman Islands, and we have fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with these requirements and the IESBA Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

### *Emphasis of Matter*

We draw attention to Note 3 of the financial statements, which describes that the going concern basis of preparing financial statements has not been used for the Sub-Trusts following their expected termination within the next 12 months. Our opinion is not modified in respect of this matter.

### *Responsibilities of Management and Those Charged with Governance for the Financial Statements*

Management is responsible for the preparation and fair presentation of these financial statements in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg applicable to investment funds and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, management is responsible for assessing the Sub-Trusts' ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Sub-Trust or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Those charged with governance are responsible for overseeing the Sub-Trusts' financial reporting process.

KPMG, a Cayman Islands partnership and a member firm of the KPMG Network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity.  
Document classification: KPMG Confidential



## **Independent Auditors' Report to the Directors (continued)**

### *Auditors' Responsibilities for the Audit of the Financial Statements*

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditors' report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Sub-Trusts' internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Sub-Trusts' ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditors' report to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditors' report.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

KPMG

September 28, 2017



## (1) 貸借対照表

コクサイ - MUGCトラスト - 短期高利回り社債ファンド2013-04  
毎月分配型純資産計算書  
2017年4月30日現在

	米ドル	千円
<b>資産</b>		
投資有価証券取得原価	18,809,755.47	2,076,973
未実現評価益	1,352,993.55	149,398
投資有価証券時価評価額	20,162,749.02	2,226,371
銀行預金	623,531.34	68,850
未収利息	32.36	4
投資有価証券売却未収金	—	—
為替予約契約にかかる未実現評価益 (注14)	—	—
オプション時価評価額 (注15)	—	—
	20,786,312.72	2,295,225
<b>負債</b>		
未払費用 (注4)	(69,318.89)	(7,654)
未払オプション・プレミアム (注15)	—	—
受益証券買戻未払金	—	—
為替予約契約にかかる未実現評価損 (注14)	(343,416.62)	(37,920)
	(412,735.51)	(45,574)
<b>純資産価額</b>	<b>20,373,577.21</b>	<b>2,249,650</b>
<b>発行済受益証券口数</b>		
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	51,459口	
円建 円ヘッジクラス受益証券	202,362口	
円建 円ヘッジなしクラス受益証券	—	
<b>受益証券1口当たり純資産価格</b>		
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券 (米ドル表示)	89.19米ドル	9,848円
円建 円ヘッジクラス受益証券 (日本円表示)	8,694円	
円建 円ヘッジなしクラス受益証券 (日本円表示)	—	

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

(2) 損益計算書

コクサイ - MUGCトラスト - 短期高利回り社債ファンド2013-04  
毎月分配型

運用計算書

2017年4月30日終了年度

	米ドル	千円
<b>収益</b>		
銀行口座利息	65.05	7
	<hr/> 65.05	<hr/> 7
<b>費用</b>		
管理事務代行報酬および管理報酬 (注6)	(20,566.35)	(2,271)
代行協会員報酬 (注11)	(23,108.37)	(2,552)
設立費償却 (注3)	(1.12)	(0)
販売報酬 (注10)	(138,650.39)	(15,310)
投資顧問報酬 (注7)	(87,811.95)	(9,696)
オプション・プレミアム費用	—	—
その他の報酬	(26,913.48)	(2,972)
専門家報酬	(23,010.41)	(2,541)
副保管報酬	(600.00)	(66)
副管理報酬 (注12)	(4,852.69)	(536)
受託報酬 (注8)	(9,981.03)	(1,102)
	<hr/> (335,495.79)	<hr/> (37,045)
<b>投資純損失</b>	<b>(335,430.74)</b>	<b>(37,038)</b>
投資有価証券売却にかかる実現純利益 (注18)	269,581.65	29,767
その他の資産および負債の外国為替換算にかかる 実現純利益 (損失)	(29,568.53)	(3,265)
為替予約契約にかかる実現純損失 (注18)	(137,793.38)	(15,215)
オプションにかかる実現純利益 (注18)	—	—
<b>当期実現純利益</b>	<b>102,219.74</b>	<b>11,287</b>
未実現評価純 (損) 益の変動:		
— 投資有価証券 (注18)	448,898.56	49,567
— その他の資産および負債の外国為替換算	(17,434.13)	(1,925)
— 為替予約契約 (注18)	(451,448.28)	(49,849)
— オプション (注18)	—	—
	<hr/> (19,983.85)	<hr/> (2,207)
<b>運用の結果による純資産の増加 (減少)</b>	<b>(253,194.85)</b>	<b>(27,958)</b>

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

コクサイ － MUGCトラスト － 短期高利回り社債ファンド2013-04  
毎月分配型

純資産変動計算書  
2017年4月30日終了年度

	米ドル	千円
期首現在純資産	25,692,952.80	2,837,016
投資純損失	(335,430.74)	(37,038)
投資有価証券売却にかかる実現純利益（注18）	269,581.65	29,767
その他の資産および負債の外国為替換算にかかる実現純損失	(29,568.53)	(3,265)
為替予約契約にかかる実現純損失（注18）	(137,793.38)	(15,215)
	102,219.74	11,287
未実現評価純（損）益の変動：		
－投資有価証券（注18）	448,898.56	49,567
－その他の資産および負債の外国為替換算	(17,434.13)	(1,925)
－為替予約契約（注18）	(451,448.28)	(49,849)
	(19,983.85)	(2,207)
買戻し		
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	(1,690,801.59)	(186,698)
円建 円ヘッジクラス受益証券	(2,586,657.66)	(285,619)
分配金（注17）		
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券	(177,178.50)	(19,564)
円建 円ヘッジクラス受益証券	(611,542.99)	(67,527)
	(5,066,180.74)	(559,408)
期末現在純資産	20,373,577.21	2,249,650

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

コクサイ - MUGCトラスト - 短期高利回り社債ファンド2013-04  
毎月分配型

受益証券口数の変動

	2017年4月30日終了年度	2016年4月30日終了年度	2015年4月30日終了年度
<b>米ドル建 米ドルヘッジクラス 受益証券</b>			
期首現在発行済受益証券口数	70,183	109,178	187,356
発行受益証券口数	—	—	—
買戻受益証券口数	(18,724)	(38,995)	(78,178)
期末現在発行済受益証券口数	51,459	70,183	109,178
<b>円建 円ヘッジクラス受益証券</b>			
期首現在発行済受益証券口数	233,757	308,226	504,619
発行受益証券口数	—	—	—
買戻受益証券口数	(31,395)	(74,469)	(196,393)
期末現在発行済受益証券口数	202,362	233,757	308,226

統計情報

<b>米ドル建 米ドルヘッジクラス 受益証券</b>						
期末現在1口当たり純資産価格 (米ドル表示)	89.19米ドル	9,848円	91.03米ドル	10,052円	95.92米ドル	10,591円
純資産価額 (米ドル表示)	4,589,655.93米ドル	506,790千円	6,388,701.86米ドル	705,440千円	10,472,792.03米ドル	1,156,406千円
<b>円建 円ヘッジクラス受益証券</b>						
期末現在1口当たり純資産価格 (日本円表示)	8,694円		9,003円		9,558円	
純資産価額 (日本円表示)	1,759,433,705円		2,104,518,194円		2,945,876,735円	

コクサイ － MUGCトラス  
財務書類に対する注記  
2017年4月30日現在

注1 概要

コクサイ － MUGCトラス（以下「ファンド」という。）は、受託会社および管理会社との間で締結された2011年7月29日付信託宣言（随時補足され、または変更される。）により、ケイマン諸島の信託法に基づき、信託証書によって設立されたオープン・エンド型の免除アンブレラ型・ユニット・トラスである。ファンドは、2011年8月3日付のミューチュアル・ファンド法に基づき登録されている。

本財務書類は、以下のサブ・ファンドについてのみ関連している。

- －短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型
- －短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型
- －短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型
- －短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型
- －短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型

- ・短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型（米ドルで表示）

サブ・ファンドは、複数の受益証券クラスを販売している。現在、投資家に提供されているのは2種類の受益証券クラスである。

米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券および  
円建 円ヘッジクラス受益証券

- ・短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型（日本円で表示）

発行されている受益証券クラスは1種類のみである。

- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型（米ドルで表示）

サブ・ファンドは、複数の受益証券クラスを販売している。現在、投資家に提供されているのは2種類の受益証券クラスである。

米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券および  
円建 円ヘッジクラス受益証券

- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型（日本円で表示）

発行されている受益証券クラスは1種類のみである。

- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型（日本円で表示）

サブ・ファンドは、複数の受益証券クラスを販売している。現在、投資家に提供されているのは2種類の受益証券クラスである。

円建 円ヘッジクラス受益証券および  
円建 円ヘッジなしクラス受益証券

これらのサブ・ファンドの投資目的は、新興国を含む世界中の会社が発行する、多様な通貨建の世界のハイイールド社債（ただし、日本企業が発行したものおよび円建のものを除く。）に主として投資するコクサイーMUGCマスター・トラスト（以下「投資先ファンド」という。）への投資を通じて、高水準のインカム収益の確保と信託財産の成長を目指すことである。

### クラス間における債務負担

ファンドは独立の法主体ではない。ファンド内会計の目的上、別個の勘定がクラス毎に設定される。かかるクラスに帰属するサブ・ファンドの資産は当該勘定に配分され、かかるクラスに明確に配分できるサブ・ファンドの債務は、当該勘定の借方に計上される。あるクラスの支払不能または終了の場合（すなわち、当該クラスの資産が当該クラスの債務への充当に不十分である場合）、個別のクラスに対して計上されている額だけでなく、サブ・ファンドのすべての資産が、当該クラスの債務に充当するために使用される。その他のクラスに帰属する債務が当該各クラスに帰属する資産を超過する限り、いずれか一のクラスに帰属する資産を分離することは不可能である。したがって、例えば、一のクラスの勘定に負債が生じ、債権者がかかる負債に関してサブ・ファンドに対する判決を取得した場合、サブ・ファンドの資産は、クラスにかかわらず、かかる判決を履行するために利用可能である。受託会社は、現在、かかる既存債務または偶発債務を認識していない。

サブ・ファンド内での様々なクラスの運用開始は、異なる時期に生じることがあり、したがって、特定のクラス（複数の場合もある。）の運用開始時に、特定のクラスが関連する資産のプールが取引を開始していることがある。

2016年5月1日をもって、副管理会社は、その名称をエムユージーシー・ルックス・マネジメン ト・エス・エイからMUGLルックスマネジメントカンパニーS.A.に変更し、また管理会社、管理事務代 行会社、保管会社および名義書換事務代行会社は、その名称をミツビシUFJグローバルカスト ディ・エス・エイからルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.に変更した。

## 注2 資本

- ・短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型（米ドルで表示）

### 受益証券の発行

各クラスの申込単位は、1口以上1口単位である。

当初発行価格は、米ドル建 米ドルヘッジクラスについては受益証券1口当たり100.00米ドル、円建 円ヘッジクラスについては受益証券1口当たり10,000円である。

### 受益証券の買戻し

受益証券の買戻し価格は、買戻し請求が受諾された通知日に関連する取引日現在の該当するクラスの受益証券1口当たり純資産価格である。管理事務代行会社は、該当する場合、買戻しを行う受益者に送金される買戻し代金から第三者手数料または源泉徴収税を控除することができる。買戻し請

求は1口単位で行われなければならない。

### 分配

短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型について、管理会社は、その裁量により、経費控除後の利子・配当等収益、売買益（評価益を含む。）および分配可能な元本から、2013年5月以降（または、管理会社が決定するこれより後の月以降）、毎月8日（または、当該日が営業日でない場合には翌営業日）に分配を宣言することができ、また原則として分配を宣言する方針である。

- ・短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型（日本円で表示）

### 受益証券の発行

各クラスの申込単位は、1口以上1口単位である。

当初発行価格は、受益証券1口当たり10,000円である。

### 受益証券の買戻し

受益証券の買戻価格は、買戻請求が受諾された通知日に関連する適用ある取引日現在の該当するクラスの受益証券1口当たり純資産価格である。管理事務代行会社は、該当する場合、買戻しを行う受益者に送金される買戻代金から第三者手数料または源泉徴収税を控除することができる。買戻請求は1口単位で行われなければならない。

### 分配

短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型について、分配は行われない。

- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型（米ドルで表示）

### 受益証券の発行

各クラスの申込単位は、1口以上1口単位である。

当初発行価格は、米ドル建 米ドルヘッジクラスについては受益証券1口当たり100.00米ドル、円建 円ヘッジクラスについては受益証券1口当たり10,000円である。

### 受益証券の買戻し

受益証券の買戻価格は、買戻請求が受諾された通知日に関連する取引日現在の該当するクラスの受益証券1口当たり純資産価格である。管理事務代行会社は、該当する場合、買戻しを行う受益者に送金される買戻代金から第三者手数料または源泉徴収税を控除することができる。買戻請求は1口単位で行われなければならない。

### 分配

管理会社は、その裁量により、経費控除後の利子・配当等収益、売買益（評価益を含む。）および分配可能な元本から、2013年7月以降（または、管理会社が決定するこれより後の月以降）、毎月8日（または、当該日が営業日でない場合には翌営業日）に分配を宣言することができ、また原則として分配を宣言する方針である。

- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型（日本円で表示）

#### 受益証券の発行

申込単位は、1口以上1口単位である。

当初発行価格は、受益証券1口当たり10,000円である。

#### 受益証券の買戻し

受益証券の買戻価格は、買戻請求が受諾された通知日に関連する適用ある取引日現在の受益証券1口当たり純資産価格である。管理事務代行会社は、該当する場合、買戻しを行う受益者に送金される買戻代金から第三者手数料または源泉徴収税を控除することができる。買戻請求は1口単位で行われなければならない。

#### 分配

短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型について、分配は行われな

- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型（日本円で表示）

#### 受益証券の発行

申込単位は、1口以上1口単位である。

当初発行価格は、受益証券1口当たり10,000円である。

#### 受益証券の買戻し

受益証券の買戻価格は、買戻請求が受諾された通知日に関連する適用ある取引日現在の受益証券1口当たり純資産価格である。管理事務代行会社は、該当する場合、買戻しを行う受益者に送金される買戻代金から第三者手数料または源泉徴収税を控除することができる。買戻請求は1口単位で行われなければならない。

#### 分配

短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型について、分配は行われな

### 注3 重要な会計方針の要約

本財務書類は、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に認められた会計原則に従い表記されている。

短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型および短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型のサブ・ファンドについて、これらのサブ・ファンドは、早期に終了する場合を除いて、2018年2月28日に終了する。短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型、短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型および短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型について、これらのサブ・ファンドは、早期に終了する場合を除いて、2018年4月27日に終了する。そのため、これらのサブ・ファンドの財務書類作成に際して継続事業の前提を用いることはもはや適切ではない。

会計基準は、継続事業の前提から清算事業の前提に変更されている。各サブ・ファンドの清算費用の引当金は、以下の通りである。



- ・短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型：73,606.47米ドル
- ・短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型：8,201,281.43円
- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型：73,606.47米ドル
- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型：8,201,281.43円
- ・短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型：8,201,281.43円

上記の金額は重要ではないため財務書類には計上されていない。2017年4月30日現在のサブ・ファンドの財務書類は、以下に記載された通りに作成されている。

### 有価証券およびデリバティブへの投資の評価

- (i) 額面価格で取得された預金証書およびその他の預金は、その元本金額に、取得日から経過利息を加えた金額で評価される。
- (ii) 宣言されまたは既に発生しかつ未受領の前払費用、現金配当および利息の価値は、その全額とみなされる。ただし、管理会社がかかる費用等が全額支払われまたは受領される可能性が低いと判断する場合にはこの限りでない。かかる場合、これらの価値は、その真の価値を反映するため、管理会社が適切と考えるディスカウントを行った上で決定される。
- (iii) 未上場有価証券は、投資顧問会社が必要であると判断する要因（同一または類似の有価証券の直近の取引およびブローカー・ディーラーまたは公認の値付業者から入手した評価情報を含む。）を考慮した上で、投資顧問会社により誠実に決定される公正な市場価格で評価される。
- (iv) 利付有価証券に発生した一切の利息（ただし、かかる利息が当該有価証券の元本額に含まれている場合を除く。）
- (v) 前記の評価方法にかかわらず、何らの評価方法も定められていない場合、または管理会社が当該評価方法が実行可能または適切ではないと考える場合、管理事務代行会社は、投資顧問会社と協議の上、かかる状況において公平であると管理会社が考える評価方法を誠実に使用する権利を有する。
- (vi) サブ・ファンドと同日に評価される運用ファンドの各持分の評価額は、該当日に計算される、かかる運用ファンドの受益証券、株式またはその他の持分の1口当たりの純資産価格とするか、または、かかる運用ファンドが、サブ・ファンドと同日に評価が行われない場合には、入手可能であれば、かかる運用ファンドの受益証券、株式またはその他の持分の1口当たりの最終公表済純資産価格とする。かかる価格が入手できない場合には、受益証券、株式またはその他の持分の最終公表済の買戻価格または買呼び値とする。

### 有価証券の売却にかかる実現純（損）益

有価証券の売却にかかる実現純（損）益は、売却有価証券の平均取得原価に基づいて計算される。

### 為替換算

本財務書類は、サブ・ファンドごとに米ドルまたは日本円で表示されている。米ドルまたは日本円以外の通貨で表示される銀行勘定、投資有価証券およびその他の資産または負債は、2017年4月

30日現在の適用ある実勢為替レートで対応する通貨に換算される。

米ドルまたは日本円以外の通貨の配当収益は、配当落ち日の実勢為替レートを使用し、会計処理される。

米ドルまたは日本円以外の通貨で表示されるその他の収益および費用は、取引日の適用ある実勢為替レートで米ドルまたは日本円に換算される。

実現および未実現為替損益の実現および変動結果は、運用計算書に計上される。

2017年4月30日現在、適用ある為替レートは以下の通りである。

1 米ドル=111.470000円

### **投資有価証券の取得原価**

米ドルまたは日本円以外の通貨で表示される投資有価証券の取得原価は、取引日の適用ある為替レートで米ドルまたは日本円に換算される。

### **投資収益**

受取利息は、発生主義で認識される。

### **為替予約契約**

未決済の為替予約契約から生じる未実現評価損益は、当該日に適用ある為替予約価格に基づき、評価日に決定され、純資産計算書に計上される。

為替予約契約から生じる実現損益は、運用計算書に認識される。

### **オプション契約**

規制市場で取引されるオプションは、純資産価額の日付現在の入手可能な最新の市場価格で評価される。その他のオプションは、管理会社が決定するその予想市場価格で評価される。

オプション契約から生じる実現損益は、運用計算書に認識される。

#### 注4 未払費用

	短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型	短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型
	米ドル	日本円
管理事務代行報酬および管理報酬 (注6)	1,881.51	88,628
代行協会員報酬(注11)	2,104.31	84,428
販売報酬(注10)	12,625.26	506,568
投資顧問報酬(注7)	33,901.18	1,639,168
その他の報酬	4,138.17	438,142
専門家報酬	23,203.62	2,455,385
副管理報酬(注12)	444.15	21,099
受託報酬(注8)	3,233.84	346,293
<b>合計</b>	<b>81,532.04</b>	<b>5,579,711</b>
	短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型	短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型
	米ドル	日本円
管理事務代行報酬および管理報酬 (注6)	1,439.61	86,551
代行協会員報酬(注11)	1,618.76	85,555
販売報酬(注10)	9,712.31	509,925
投資顧問報酬(注7)	26,201.02	1,546,123
その他の報酬	3,570.64	396,553
専門家報酬	23,203.62	2,455,385
副管理報酬(注12)	339.76	20,610
受託報酬(注8)	3,233.17	348,601
<b>合計</b>	<b>69,318.89</b>	<b>5,449,303</b>
	短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型	
	日本円	
管理事務代行報酬および管理報酬 (注6)	104,637	
代行協会員報酬(注11)	101,377	
販売報酬(注10)	608,250	
投資顧問報酬(注7)	1,826,735	
その他の報酬	876,425	
専門家報酬	2,455,385	
副管理報酬(注12)	24,914	
受託報酬(注8)	348,601	
<b>合計</b>	<b>6,346,324</b>	

## 注5 税金

ケイマン諸島には、現行法規制の下、所得税、法人税、キャピタル・ゲイン税その他の税がない。受託会社は、ファンドのために、ケイマン諸島信託法に基づき、ケイマン諸島内閣長官に対し、2011年7月29日（ファンドの設立日）後50年の間に制定される、所得もしくはキャピタル資産もしくはキャピタル・ゲインもしくは利益に課せられる税金もしくは課徴金、または資産税もしくは相続税の性質を有する何らかの税金を課す法律が、ファンドに発生した利益もしくはファンドに保有される資産に対し、または当該利益または資産に関して受託会社もしくは受益者に対し、適用されないものとする旨の約定を申請しており、これを取得している。

## 注6 管理事務代行報酬および管理報酬

短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型および短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型について、管理会社兼管理事務代行会社は、サブ・ファンドの純資産価額の年率0.089%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型、短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型および短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型について、管理会社兼管理事務代行会社は、サブ・ファンドの純資産価額の年率0.105%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注7 投資顧問報酬

短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型および短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型について、投資顧問会社は、サブ・ファンドの純資産価額の年率0.38%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型、短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型および短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型について、投資顧問会社は、サブ・ファンドの純資産価額の年率0.42%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注8 受託報酬

受託会社は、サブ・ファンドの純資産価額の年率0.01%の報酬（ただし、最低年間受託報酬を10,000米ドルとする。）を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注9 保管報酬

保管会社は、合意済の取引手数料の支払を受領する権利を有し、また、サブ・ファンドの資産から、英文目論見書に記載されている、適切な裏付けのある立替費用の払戻しを受ける権利を有する。当期中に、保管報酬は支払われていない。

## 注10 販売報酬

販売会社は、サブ・ファンドの純資産価額の年率0.60%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注11 代行協会員報酬

代行協会員は、サブ・ファンドの純資産価額の年率0.10%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注12 副管理報酬

短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型および短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型について、副管理会社は、サブ・ファンドの平均純資産価額の年率0.021%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型、短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型および短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型について、副管理会社は、サブ・ファンドの平均純資産価額の年率0.025%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注13 ライセンス報酬

短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型について、日本経済新聞社は、サブ・ファンドの純資産価額のうち、最初の100,000,000,000円については年率0.0080%、100,000,000,001円を超える純資産価額については年率0.0064%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、四半期につき25,000円を最低報酬とする。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注14 為替予約契約にかかる未実現評価損益

### 短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	価額 (米ドル)	未実現評価損 (米ドル)	取引相手方
2017年4月19日	2017年5月31日	米ドル	16,370,000.00	日本円	1,782,349,230	16,011,471.29	(358,528.71)	ミツビシUFJグ ローバルカストディ (ルクセンブルグ)
						合計	(358,528.71)	

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現評価損は358,528.71米ドルであった。これは、純資産計算書に開示されている。

### 短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追随型

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	価額 (日本円)	未実現評価損 (日本円)	取引相手方
2017年4月19日	2017年5月31日	米ドル	8,280,000.00	日本円	901,518,127	(921,703,410)	(20,185,283)	ミツビシUFJグローバルカストディ (ルクセンブルグ)
						合計	(20,185,283)	

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現評価損は20,185,283円であった。これは、純資産計算書に開示されている。

### 短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	価額 (米ドル)	未実現評価損 (米ドル)	取引相手方
2017年4月19日	2017年5月31日	米ドル	15,680,000.00	日本円	1,707,222,720	15,336,583.38	(343,416.62)	ミツビシUFJグローバルカストディ (ルクセンブルグ)
						合計	(343,416.62)	

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現評価損は343,416.62米ドルであった。これは、純資産計算書に開示されている。

### 短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	価額 (日本円)	未実現評価損 (日本円)	取引相手方
2017年4月19日	2017年5月31日	米ドル	8,510,000.00	日本円	926,560,297	(947,306,283)	(20,745,986)	ミツビシUFJグローバルカストディ (ルクセンブルグ)
						合計	(20,745,986)	

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現評価損は20,745,986円であった。これは、純資産計算書に開示されている。

### 短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	価額 (日本円)	未実現評価益 (日本円)	取引相手方
2017年4月26日	2017年5月8日	米ドル	98,633.48	日本円	11,000,000	(10,990,507)	9,493	ミツビシUFJグローバルカストディ (ルクセンブルグ)
2017年4月21日	2017年5月31日	日本円	3,267,930	米ドル	30,000.00	3,339,505	71,575	ミツビシUFJグローバルカストディ (ルクセンブルグ)
						合計	81,068	

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現評価益は81,068円であった。これは、純資産計算書に開示されている。

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	価額 (日本円)	未実現評価損 (日本円)	取引相手方
2017年4月19日	2017年5月31日	米ドル	5,890,000.00	日本円	641,297,315	(655,656,170)	(14,358,855)	三菱UFJグ ローバルカストディ (ルクセンブルグ)
2017年4月26日	2017年5月31日	日本円	7,801,605	米ドル	70,000.00	7,792,179	(9,426)	三菱UFJグ ローバルカストディ (ルクセンブルグ)
						合計	(14,368,281)	

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現評価損は14,368,281円であった。これは、純資産計算書に開示されている。

#### 注15 オプション時価評価額

##### 短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追従型

銘柄	オプション価格	通貨	額面	未実現純評価益 (日本円)
UBS USD/JPY 5Y FX OPT	0.161	日本円	320,000,000	51,644,208
CS USD/JPY 5Y FX OPT	0.175	日本円	710,000,000	124,349,400
			1,030,000,000	175,993,608

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現純評価益は175,993,608円であった。オプションにかかる未実現評価益は189,657,408円で、未払オプション・プレミアムは13,663,800円であった。これらは、純資産計算書に開示されている。

##### 短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追従型

銘柄	オプション価格	通貨	額面	未実現純評価益 (日本円)
Barclays USD/JPY 5Y FX OPT	0.111	日本円	390,000,000	43,368,000
UBS USD/JPY 5Y FX OPT	0.101	日本円	380,000,000	38,512,965
CS USD/JPY 5Y FX OPT	0.113	日本円	300,000,000	33,882,000
			1,070,000,000	115,762,965

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現純評価益は115,762,965円であった。オプションにかかる未実現評価益は130,518,315円で、未払オプション・プレミアムは14,755,350円であった。これらは、純資産計算書に開示されている。

## 短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型

銘柄	オプション価格	通貨	額面	未実現純評価益 (日本円)
UBS Nikkei 5Y Call OPT	0.406	日本円	250,000,000	101,595,000
UBS Nikkei 5Y Call OPT	0.406	日本円	90,000,000	36,574,200
Barclays Nikkei 5Y Call OPT	0.398	日本円	400,000,000	159,360,000
Barclays Nikkei 5Y Call OPT	0.398	日本円	120,000,000	47,808,000
CS Nikkei 5Y Call OPT	0.406	日本円	140,000,000	56,817,875
CS Nikkei 5Y Call OPT	0.406	日本円	40,000,000	16,233,679
			<b>1,040,000,000</b>	<b>418,388,754</b>

2017年4月30日現在、当該契約にかかる未実現純評価益は418,388,754円であった。オプションにかかる未実現評価益は444,833,634円で、未払オプション・プレミアムは26,444,880円であった。これらは、純資産計算書に開示されている。

### 注16 ポートフォリオの変動

2017年4月30日終了年度におけるポートフォリオの変動の詳細な明細表は、管理会社の登記上の事務所に請求することにより、無料で入手できる。

### 注17 分配金

#### 短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型

米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券の分配金は、以下の通りである。

分配落ち日	支払日	分配率	合計額	通貨
2016年5月9日	2016年5月13日	0.25	35,494.75	米ドル
2016年6月8日	2016年6月14日	0.25	35,412.25	米ドル
2016年7月8日	2016年7月14日	0.25	34,177.50	米ドル
2016年8月8日	2016年8月16日	0.25	33,877.50	米ドル
2016年9月8日	2016年9月14日	0.25	33,216.75	米ドル
2016年10月11日	2016年10月17日	0.25	33,216.75	米ドル
2016年11月8日	2016年11月15日	0.25	32,807.00	米ドル
2016年12月8日	2016年12月14日	0.25	31,406.25	米ドル
2017年1月10日	2017年1月17日	0.25	29,843.50	米ドル
2017年2月8日	2017年2月14日	0.25	29,211.75	米ドル
2017年3月8日	2017年3月14日	0.25	28,665.50	米ドル
2017年4月10日	2017年4月18日	0.25	28,578.00	米ドル
		<b>合計</b>	<b>385,907.50</b>	



円建 円ヘッジクラス受益証券の分配金は、以下の通りである。

分配落ち日	支払日	分配率	合計額	通貨
2016年5月9日	2016年5月13日	25	6,292,450	日本円
2016年6月8日	2016年6月14日	25	6,185,975	日本円
2016年7月8日	2016年7月14日	25	6,079,475	日本円
2016年8月8日	2016年8月16日	25	5,985,475	日本円
2016年9月8日	2016年9月14日	25	5,917,975	日本円
2016年10月11日	2016年10月17日	25	5,846,000	日本円
2016年11月8日	2016年11月15日	25	5,823,500	日本円
2016年12月8日	2016年12月14日	25	5,784,250	日本円
2017年1月10日	2017年1月17日	25	5,601,625	日本円
2017年2月8日	2017年2月14日	25	5,555,275	日本円
2017年3月8日	2017年3月14日	25	5,371,100	日本円
2017年4月10日	2017年4月18日	25	5,329,475	日本円
		合計	69,772,575	(649,868.30米ドル)

#### 短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型

米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券の分配金は、以下の通りである。

分配落ち日	支払日	分配率	合計額	通貨
2016年5月9日	2016年5月13日	0.25	17,545.75	米ドル
2016年6月8日	2016年6月14日	0.25	15,593.25	米ドル
2016年7月8日	2016年7月14日	0.25	15,425.75	米ドル
2016年8月8日	2016年8月16日	0.25	15,315.00	米ドル
2016年9月8日	2016年9月14日	0.25	15,015.00	米ドル
2016年10月11日	2016年10月17日	0.25	15,015.00	米ドル
2016年11月8日	2016年11月15日	0.25	15,015.00	米ドル
2016年12月8日	2016年12月14日	0.25	14,453.25	米ドル
2017年1月10日	2017年1月17日	0.25	13,928.25	米ドル
2017年2月8日	2017年2月14日	0.25	13,665.75	米ドル
2017年3月8日	2017年3月14日	0.25	13,165.75	米ドル
2017年4月10日	2017年4月18日	0.25	13,040.75	米ドル
		合計	177,178.50	

円建 円ヘッジクラス受益証券の分配金は、以下の通りである。

分配落ち日	支払日	分配率	合計額	通貨
2016年5月9日	2016年5月13日	25	5,838,925	日本円
2016年6月8日	2016年6月14日	25	5,826,425	日本円
2016年7月8日	2016年7月14日	25	5,742,175	日本円
2016年8月8日	2016年8月16日	25	5,612,250	日本円
2016年9月8日	2016年9月14日	25	5,498,500	日本円
2016年10月11日	2016年10月17日	25	5,453,500	日本円
2016年11月8日	2016年11月15日	25	5,391,925	日本円
2016年12月8日	2016年12月14日	25	5,381,925	日本円
2017年1月10日	2017年1月17日	25	5,331,550	日本円
2017年2月8日	2017年2月14日	25	5,299,050	日本円
2017年3月8日	2017年3月14日	25	5,210,050	日本円
2017年4月10日	2017年4月18日	25	5,095,800	日本円
		合計	65,682,075	(611,542.99米ドル)

注18 投資有価証券にかかる実現利益（損失）および未実現評価（損）益の変動

短期高利回り社債ファンド2013-02 毎月分配型

2017年4月30日終了年度の実現利益（損失）の分析は、以下の通りである。

	米ドル
投資有価証券売却にかかる実現利益	395,485.60
投資有価証券売却にかかる実現損失	-
投資有価証券売却にかかる実現純利益（損失）	395,485.60
為替予約契約にかかる実現利益	5,023,754.48
為替予約契約にかかる実現損失	(5,231,326.17)
為替予約契約にかかる実現純利益（損失）	(207,571.69)

2017年4月30日終了年度の投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動の分析は、以下の通りである。

	2016年4月30日 (米ドル)	2017年4月30日 (米ドル)	未実現評価（損）益の変動 2017年4月30日 (米ドル)
<b>投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	1,397,078.70	1,813,662.90	416,584.20
未実現評価損	-	-	-
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>1,397,078.70</b>	<b>1,813,662.90</b>	<b>416,584.20</b>
<b>為替予約契約にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	115,971.76	-	(115,971.76)
未実現評価損	-	(358,528.71)	(358,528.71)
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>115,971.76</b>	<b>(358,528.71)</b>	<b>(474,500.47)</b>

### 短期高利回り社債ファンド2013-02 円建 円高ヘッジ・円安追従型

2017年4月30日終了年度の実現利益（損失）の分析は、以下の通りである。

	日本円
投資有価証券売却にかかる実現利益	96,910,374
投資有価証券売却にかかる実現損失	-
<b>投資有価証券売却にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>96,910,374</b>
為替予約契約にかかる実現利益	308,458,047
為替予約契約にかかる実現損失	(338,130,547)
<b>為替予約契約にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>(29,672,500)</b>
オプションにかかる実現利益	75,805,341
オプションにかかる実現損失	-
<b>オプションにかかる実現純利益（損失）</b>	<b>75,805,341</b>

2017年4月30日終了年度の投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動の分析は、以下の通りである。

	2016年4月30日 (日本円)	2017年4月30日 (日本円)	未実現評価（損）益の変動 2017年4月30日 (日本円)
<b>投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	233,208,627	206,446,695	(26,761,932)
未実現評価損	-	-	-
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>233,208,627</b>	<b>206,446,695</b>	<b>(26,761,932)</b>
<b>為替予約契約にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	7,979,392	-	(7,979,392)
未実現評価損	(335,744)	(20,185,283)	(19,849,539)
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>7,643,648</b>	<b>(20,185,283)</b>	<b>(27,828,931)</b>
<b>オプションにかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	236,504,443	175,993,608	(60,510,835)
未払オプション・プレミアム	(52,038,000)	-	52,038,000
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>184,466,443</b>	<b>175,993,608</b>	<b>(8,472,835)</b>

#### 短期高利回り社債ファンド2013-04 毎月分配型

2017年4月30日終了年度の実現利益（損失）の分析は、以下の通りである。

	米ドル
投資有価証券売却にかかる実現利益	269,581.65
投資有価証券売却にかかる実現損失	-
<b>投資有価証券売却にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>269,581.65</b>
為替予約契約にかかる実現利益	4,693,682.62
為替予約契約にかかる実現損失	(4,831,476.00)
<b>為替予約契約にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>(137,793.38)</b>

2017年4月30日終了年度の投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動の分析は、以下の通りである。

	2016年4月30日 (米ドル)	2017年4月30日 (米ドル)	未実現評価（損）益の変動 2017年4月30日 (米ドル)
<b>投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	904,094.99	1,352,993.55	448,898.56
未実現評価損	-	-	-
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>904,094.99</b>	<b>1,352,993.55</b>	<b>448,898.56</b>
<b>為替予約契約にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	108,031.66	-	(108,031.66)
未実現評価損	-	(343,416.62)	(343,416.62)
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>108,031.66</b>	<b>(343,416.62)</b>	<b>(451,448.28)</b>

#### 短期高利回り社債ファンド2013-04 円建 円高ヘッジ・円安追随型

2017年4月30日終了年度の実現利益（損失）の分析は、以下の通りである。

	日本円
投資有価証券売却にかかる実現利益	63,526,539
投資有価証券売却にかかる実現損失	-
<b>投資有価証券売却にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>63,526,539</b>
為替予約契約にかかる実現利益	305,840,144
為替予約契約にかかる実現損失	(332,286,517)
<b>為替予約契約にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>(26,446,373)</b>
オプションにかかる実現利益	39,390,508
オプションにかかる実現損失	-
<b>オプションにかかる実現純利益（損失）</b>	<b>39,390,508</b>

2017年4月30日終了年度の投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動の分析は、以下の通りである。

	2016年4月30日 (日本円)	2017年4月30日 (日本円)	未実現評価（損）益の変動 2017年4月30日 (日本円)
<b>投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	158,414,554	167,670,957	9,256,403
未実現評価損	-	-	-
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>158,414,554</b>	<b>167,670,957</b>	<b>9,256,403</b>
<b>為替予約契約にかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	7,235,729	-	(7,235,729)
未実現評価損	-	(20,745,986)	(20,745,986)
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>7,235,729</b>	<b>(20,745,986)</b>	<b>(27,981,715)</b>
<b>オプションにかかる未実現評価（損）益の変動</b>			
未実現評価益	154,744,433	115,762,965	(38,981,468)
未払オプション・プレミアム	(52,475,600)	-	52,475,600
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>102,268,833</b>	<b>115,762,965</b>	<b>13,494,132</b>

#### 短期高利回り社債ファンド2013-04 日経平均上昇追随型

2017年4月30日終了年度の実現利益（損失）の分析は、以下の通りである。

	日本円
投資有価証券売却にかかる実現利益	126,334,209
投資有価証券売却にかかる実現損失	-
<b>投資有価証券売却にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>126,334,209</b>
為替予約契約にかかる実現利益	236,406,919
為替予約契約にかかる実現損失	(255,721,172)
<b>為替予約契約にかかる実現純利益（損失）</b>	<b>(19,314,253)</b>
オプションにかかる実現利益	268,104,000
オプションにかかる実現損失	-
<b>オプションにかかる実現純利益（損失）</b>	<b>268,104,000</b>

2017年4月30日終了年度の投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動の分析は、以下の通りである。

	2016年4月30日 (日本円)	2017年4月30日 (日本円)	未実現評価（損）益の変動 2017年4月30日 (日本円)
投資有価証券にかかる未実現評価（損）益の変動			
未実現評価益	226,180,256	157,014,281	(69,165,975)
未実現評価損	-	-	-
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>226,180,256</b>	<b>157,014,281</b>	<b>(69,165,975)</b>
為替予約契約にかかる未実現評価（損）益の変動			
未実現評価益	6,721,233	81,068	(6,640,165)
未実現評価損	(378,951)	(14,368,281)	(13,989,330)
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>6,342,282</b>	<b>(14,287,213)</b>	<b>(20,629,495)</b>
オプションにかかる未実現評価（損）益の変動			
未実現評価益	478,502,166	418,388,754	(60,113,412)
未払オプション・プレミアム	(52,218,160)	-	52,218,160
<b>未実現純評価（損）益</b>	<b>426,284,006</b>	<b>418,388,754</b>	<b>(7,895,252)</b>

## (3) 投資有価証券明細表等

コクサイ - MUGCトラスト - 短期高利回り社債ファンド2013-04  
毎月分配型

投資有価証券およびその他の純資産明細表  
2017年4月30日現在  
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	数量	取得原価	時価	純資産比率%
<b>投資信託</b>					
<i>ケイマン諸島</i>					
コクサイ-MUGCマスター・トラスト -グローバル短期高利回り社債ファンド3	米ドル	188,138	18,809,755.47	20,162,749.02	98.97%
			18,809,755.47	20,162,749.02	98.97%
<b>投資有価証券合計</b>			<b>18,809,755.47</b>	<b>20,162,749.02</b>	<b>98.97%</b>
銀行預金				623,531.34	3.06%
その他の純負債				(412,703.15)	-2.03%
<b>純資産価額</b>				<b>20,373,577.21</b>	<b>100.00%</b>

国別投資有価証券分類表  
2017年4月30日現在

	純資産比率%
ケイマン諸島	98.97%
	<b>98.97%</b>



## <参考情報>

以下はサブ・ファンドの投資先ファンドであるコクサイ－MUGCマスター・トラスト－グローバル短期高利回り社債ファンド3の財務書類の抜粋である。

米ドルの日本円への換算には、平成29年8月31日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=110.42円）が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

### コクサイ－MUGCマスター・トラスト－グローバル短期高利回り社債ファンド3

#### 純資産計算書 2017年4月30日現在

	米ドル	千円
<b>資産</b>		
投資有価証券取得原価	36,320,519.89	4,010,512
未実現評価損	(884,860.48)	(97,706)
投資有価証券時価評価額	35,435,659.41	3,912,806
銀行預金	1,583,377.82	174,837
未収利息	520,306.83	57,452
為替予約契約にかかる未実現評価益	38,714.79	4,275
オプション時価評価額	—	—
	37,578,058.85	4,149,369
<b>負債</b>		
未払費用	(129,620.61)	(14,313)
未払オプション・プレミアム	—	—
投資有価証券買入未払金	(776,808.17)	(85,775)
受益証券買戻未払金	(100,000.00)	(11,042)
為替予約契約にかかる未実現評価損	(75,314.32)	(8,316)
	(1,081,743.10)	(119,446)
<b>純資産価額</b>	<b>36,496,315.75</b>	<b>4,029,923</b>
<b>発行済受益証券口数</b>	<b>340,544口</b>	
<b>受益証券1口当たり純資産価格</b>	<b>107.17</b>	<b>12</b>

コクサイ - MUGCマスター・トラスト - グローバル短期高利回り社債ファンド3

運用計算書  
2017年4月30日終了年度

	米ドル	千円
<b>収益</b>		
銀行口座利息	705.31	78
債券にかかる利息	2,659,532.90	293,666
その他の収益	564.95	62
	<u>2,660,803.16</u>	<u>293,806</u>
<b>費用</b>		
代行協会員報酬	—	—
販売報酬	—	—
投資運用報酬	(186,781.81)	(20,624)
管理報酬および管理事務代行報酬	—	—
オプション・プレミアム費用	—	—
その他の報酬	(4,338.68)	(479)
専門家報酬	(23,009.69)	(2,541)
投資顧問報酬	—	—
副保管報酬	(7,627.57)	(842)
受託報酬	(10,059.50)	(1,111)
	<u>(231,817.25)</u>	<u>(25,597)</u>
<b>投資純利益</b>	<b>2,428,985.91</b>	<b>268,209</b>
投資有価証券売却にかかる実現純損失	(6,996,381.14)	(772,540)
その他の資産および負債の外国為替換算にかかる実現純損失	(13,519.21)	(1,493)
為替予約契約にかかる実現純利益（損失）	250,948.74	27,710
オプションにかかる実現純利益	—	—
<b>当期実現純損失</b>	<b>(6,758,951.61)</b>	<b>(746,323)</b>
未実現評価純（損）益の変動：		
— 投資有価証券	5,793,472.16	639,715
— その他の資産および負債の外国為替換算	6.38	1
— 為替予約契約	(46,636.23)	(5,150)
— オプション	—	—
	<u>5,746,842.31</u>	<u>634,566</u>
<b>運用の結果による純資産の増加</b>	<b>1,416,876.61</b>	<b>156,452</b>

コクサイ - MUGCマスター・トラスト - グローバル短期高利回り社債ファンド3

投資有価証券およびその他の純資産明細表  
2017年4月30日現在  
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	額面	取得原価	時価	純資産比率 (%)
<b>1. 公認の証券取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券</b>					
<b>債券</b>					
<i>バミューダ</i>					
BW GROUP LTD 6.625% 06/28/2017	米ドル	100,000	103,980.00	100,775.00	0.28%
			103,980.00	100,775.00	0.28%
<i>カナダ</i>					
TECK RESOURCES LTD 3.85% 08/15/2017	米ドル	285,000	281,111.25	284,287.50	0.78%
			281,111.25	284,287.50	0.78%
<i>ケイマン諸島</i>					
TRANSOCEAN INC 4.5% 10/15/2017	米ドル	450,000	453,746.00	451,759.49	1.24%
TRANSOCEAN INC 6% 03/15/2018	米ドル	1,145,000	1,169,996.00	1,171,300.62	3.21%
			1,623,742.00	1,623,060.11	4.45%
<i>アイルランド</i>					
AERCAP IRELAND CAPITAL DAC / AERCAP GLOBAL AVIATION TRUST 2.75% 05/15/2017	米ドル	950,000	941,793.00	950,427.48	2.60%
			941,793.00	950,427.48	2.60%
<i>ルクセンブルグ</i>					
ARCELORMITTAL 5.875% 11/17/2017	ユーロ	750,000	1,006,770.54	844,341.91	2.31%
BOARDRIDERS SA 8.875% 12/15/2017	ユーロ	100,000	107,697.10	110,267.08	0.30%
FIAT CHRYSLER FINANCE EUROPE 6.625% 03/15/2018	ユーロ	250,000	304,079.98	287,131.62	0.79%
MALLINCKRODT INTERNATIONAL FINANCE SA 3.5% 04/15/2018	米ドル	1,476,000	1,428,742.34	1,476,000.00	4.04%
			2,847,289.96	2,717,740.61	7.44%
<i>スリランカ</i>					
BANK OF CEYLON 6.875% 05/03/2017	米ドル	500,000	536,000.00	500,670.01	1.37%
			536,000.00	500,670.01	1.37%
<i>イギリス</i>					
ANGLO AMERICAN CAPITAL PLC 2.625% 09/27/2017	米ドル	225,000	223,969.50	225,571.50	0.62%
INTERNATIONAL GAME TECHNOLOGY PLC 6.625% 02/02/2018	ユーロ	300,000	361,225.46	342,797.10	0.94%
TESCO PLC 5.5% 11/15/2017	米ドル	1,000,000	1,046,985.00	1,019,570.01	2.79%
			1,632,179.96	1,587,938.61	4.35%
<i>アメリカ合衆国</i>					
ALLY FINANCIAL INC 3.25% 02/13/2018	米ドル	1,650,000	1,647,979.50	1,666,417.54	4.57%
ASHLAND LLC 3.875% 04/15/2018	米ドル	1,250,000	1,281,038.00	1,265,625.00	3.47%
AVIS BUDGET CAR RENTAL LLC / AVIS BUDGET FINANCE INC FRN 12/01/2017	米ドル	1,275,000	1,278,585.50	1,271,812.50	3.48%
CABLEVISION SYSTEMS CORP 7.75% 04/15/2018	米ドル	1,500,000	1,654,760.00	1,568,159.98	4.30%
CASE NEW HOLLAND INDUSTRIAL INC 7.875% 12/01/2017	米ドル	1,250,000	1,377,581.66	1,298,612.50	3.56%
CENTURYLINK INC 5.15% 06/15/2017	米ドル	850,000	868,769.50	855,295.51	2.34%
CIT GROUP INC 4.25% 08/15/2017	米ドル	1,150,000	1,189,072.50	1,158,625.00	3.17%
CIT GROUP INC 5% 05/15/2017	米ドル	575,000	592,533.14	576,000.52	1.58%

コクサイ - MUGCマスター・トラスト - グローバル短期高利回り社債ファンド3

投資有価証券およびその他の純資産明細表  
2017年4月30日現在  
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	額面	取得原価	時価	純資産比率 (%)
<b>1. 公認の証券取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券 (つづき)</b>					
<i>アメリカ合衆国 (つづき)</i>					
CONSTELLATION BRANDS INC 7.25% 05/15/2017	米ドル	370,000	399,031.25	370,000.00	1.01%
DISH DBS CORP 4.25% 04/01/2018	米ドル	1,250,000	1,283,000.00	1,274,174.98	3.49%
DISH DBS CORP 4.625% 07/15/2017	米ドル	350,000	359,071.50	352,236.50	0.97%
FREEPORT-MCMORAN INC 2.375% 03/15/2018	米ドル	1,480,000	1,473,127.65	1,478,993.59	4.05%
FRESENIUS MEDICAL CARE US FINANCE INC 6.875% 07/15/2017	米ドル	700,000	751,426.00	708,071.00	1.94%
HERTZ CORP/THE 4.25% 04/01/2018	米ドル	1,125,000	1,132,393.75	1,140,896.27	3.13%
INTERFACE SECURITY SYSTEMS HOLDINGS INC / INTERFACE SECURITY SYSTEMS LLC 9.25% 01/15/2018	米ドル	1,075,000	1,065,187.50	1,058,875.00	2.90%
INTERNATIONAL LEASE FINANCE CORP 3.875% 04/15/2018	米ドル	500,000	497,125.00	509,370.00	1.40%
ISTAR INC 4% 11/01/2017	米ドル	1,325,000	1,315,379.00	1,331,863.47	3.65%
MGM RESORTS INTERNATIONAL 11.375% 03/01/2018	米ドル	1,350,000	1,479,857.00	1,460,713.45	4.00%
NRG ENERGY INC 7.625% 01/15/2018	米ドル	1,175,000	1,269,743.75	1,217,088.51	3.33%
SMITHFIELD FOODS INC 7.75% 07/01/2017	米ドル	500,000	527,500.00	504,375.00	1.38%
SOUTHWESTERN ENERGY CO 5.05% 01/23/2018	米ドル	175,000	179,812.50	178,937.50	0.49%
SOUTHWESTERN ENERGY CO 7.5% 02/01/2018	米ドル	1,350,000	1,416,527.50	1,407,186.00	3.86%
SPRINGLEAF FINANCE CORP 6.9% 12/15/2017	米ドル	1,500,000	1,551,827.50	1,540,335.04	4.22%
TESORO CORP 4.25% 10/01/2017	米ドル	875,000	898,639.50	880,915.02	2.41%
YUM! BRANDS INC 6.25% 03/15/2018	米ドル	250,000	261,922.50	257,947.50	0.71%
			25,751,891.70	25,332,527.38	69.41%
<i>ベトナム</i>					
VIETNAM JOINT STOCK COMMERCIAL BANK FOR INDUSTRY AND TRADE 8% 05/17/2017	米ドル	500,000	526,000.00	501,565.02	1.37%
			526,000.00	501,565.02	1.37%
<b>合計 1</b>			<b>34,243,987.87</b>	<b>33,598,991.72</b>	<b>92.05%</b>
<b>2. 規制市場で認められていない証券</b>					
<b>債券</b>					
<i>ルクセンブルグ</i>					
BOARDRIDERS SA 8.875% 12/15/2017	ユーロ	250,000	352,456.31	275,667.69	0.76%
			352,456.31	275,667.69	0.76%
<i>アメリカ合衆国</i>					
BUMBLE BEE HOLDINGS INC 9% 12/15/2017	米ドル	1,561,000	1,724,075.71	1,561,000.00	4.28%
			1,724,075.71	1,561,000.00	4.28%
<b>合計 2</b>			<b>2,076,532.02</b>	<b>1,836,667.69</b>	<b>5.04%</b>
<b>投資有価証券合計</b>			<b>36,320,519.89</b>	<b>35,435,659.41</b>	<b>97.09%</b>
銀行預金				1,583,377.82	4.34%
その他の純資産				(522,721.48)	-1.43%
<b>純資産価額</b>				<b>36,496,315.75</b>	<b>100.00%</b>

国別投資有価証券分類表  
2017年4月30日現在

	(純資産比率 %)
アメリカ合衆国	73.69%
ルクセンブルグ	8.20%
ケイマン諸島	4.45%
イギリス	4.35%
アイルランド	2.60%
スリランカ	1.37%
ベトナム	1.37%
カナダ	0.78%
バミューダ	0.28%
	<b>97.09%</b>

## V. お知らせ

該当事項はありません。